

伊集院保健所感染症情報

2025年第51週（令和7年12月15日～令和7年12月21日）

【お問い合わせ先】 〒899-2501 鹿児島県日置市伊集院町下谷口 1960-1 鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

TEL (099) 273-2332 / FAX (099) 272-5674 / E-mail kago-kenko-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島地域振興局 URL <http://www.pref.kagoshima.jp/ak01/chiiki/kagoshima/index.html>

● 定点把握感染症

管内流行発生警報発令中：インフルエンザ、咽頭結膜熱
△群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関【インフルエンザCOVID2、小児科1、基幹定点1、ARI 2】

疾患名	警報基準値		注意報	伊集院保健所管内					県	
	開始	終息		基準値	第48週	第49週	第50週	第51週	先週からの増減	第50週
ARI（急性呼吸器感染症）	—	—	—	160.00	180.00	239.00	182.00	↘	121.07	↗
インフルエンザ	30	10	10	53.00	98.50	129.50	137.00	↗	75.14	↗
COVID-19	—	—	—	1.00	0.00	0.00	0.00	→	0.39	↘
咽頭結膜熱	3	1	—	3.00	3.00	1.00	1.00	→	0.65	↘
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	—	11.00	10.00	6.00	5.00	↘	2.97	↗
感染性胃腸炎	20	12	—	2.00	0.00	0.00	0.00	→	4.32	↗
水痘	2	1	1	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.19	→
手足口病	5	2	—	0.00	0.00	1.00	0.00	↘	0.13	↘
伝染性紅斑	2	1	—	2.00	5.00	1.00	0.00	↘	2.84	↘
突発性発しん	—	—	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.19	↘
ヘルパンギーナ	6	2	—	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↗
流行性耳下腺炎	6	2	3	0.00	0.00	0.00	0.00	→	0.10	↗
RSウイルス感染症	—	—	—	0.00	2.00	0.00	2.00	↗	0.94	↗

※警報域：太文字で赤色の塗りつぶし、 注意報域：太文字で黄色の塗りつぶし

● TOPIC 年末年始に海外へ渡航される皆様へ

海外で感染症にかからないようにするために、感染症に関する正しい知識と予防方法を身につけましょう。

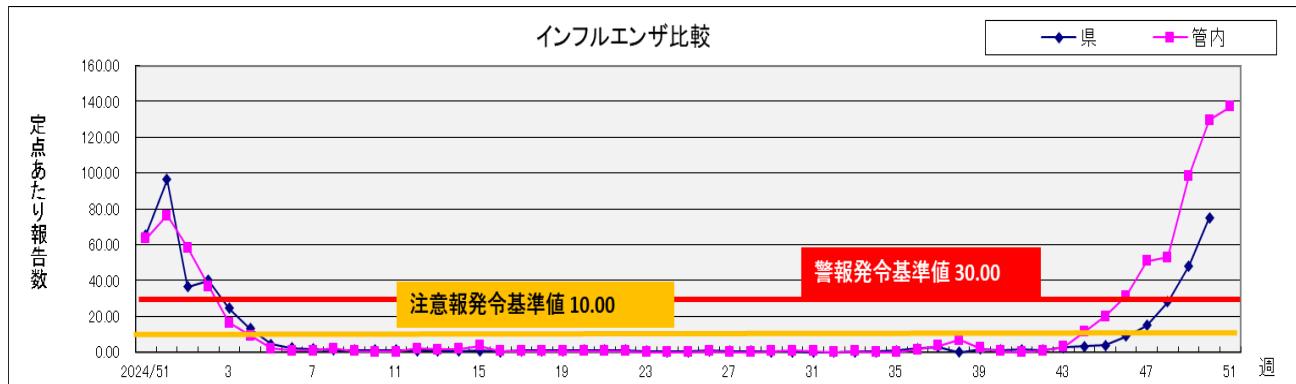


※ 旅行中に注意すべきこと

- 生水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けましょう。
- 食事は、十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。
- 蚊・ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫よけ剤を使うなどしましょう。
- 動物は、狂犬病や鳥インフルエンザなどのウイルスをもっていることがあります。また、ヒトコブラクダはMERSコロナウイルスを持っていることがあります。むやみに近寄ったり、触らないようにしましょう。
- 薬物やゆきすりの性交渉で感染し、一生後悔することのない行動をとりましょう。
- 咳や発熱、発疹など、なんらかの症状がある方との濃厚な接触は避けるようにしましょう。

● 注意すべき感染症

・インフルエンザ（流行発生警報発令中）



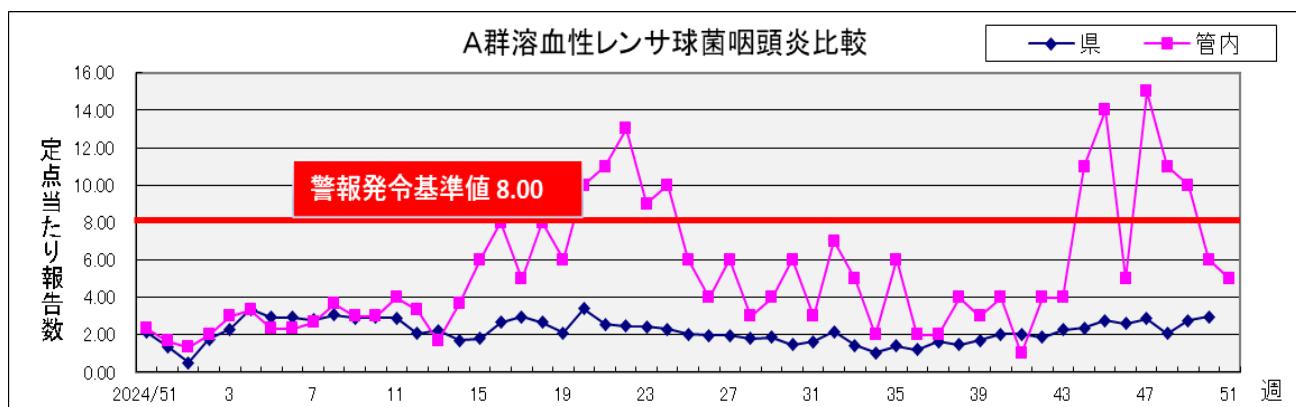
第51週の伊集院保健所管内におけるインフルエンザの報告数は、50週の259人(定点当たり129.50)から15人多い、274人(定点当たり137.00)です。

年齢別の報告では、10～14歳(60人), 4歳(35人), 6歳(34人), 5歳(29人), 3歳(21人), 1歳(20人), 7歳・9歳(各16人), 8歳(13人), 2歳(11人), 6カ月～11カ月・15～19歳(各5人), 70～79歳以上(3人), 40～49歳(2人), 0～5カ月・20～29歳・30～39歳・60～69歳(各1人)でした。学級閉鎖状況(中学校 学年閉鎖1校, 学級閉鎖1校, 高校 学級閉鎖2校)

インフルエンザは、発症すると38°C以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感などの症状が比較的急速に現れることが特徴です。小児ではまれに急性脳症を引き起こすことがあります。高齢者や免疫が低下している方では二次性の肺炎を伴うことがあります。重症化するリスクがあるため、注意が必要です。

予防法としては、普段から流水と石けんによる手洗いを行うこと、「咳エチケット」としてマスク等を着用すること、さらに十分な休養とバランスのとれた栄養を摂取することが挙げられます。

・△群溶血性レンサ球菌咽頭炎（流行発生警報発令中）



第51週の伊集院保健所管内におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は、5人でした。年齢別では、4歳・10～14歳(各2人), 5歳(1人)の報告でした。

感染すると、2～5日の潜伏期間を経て、突然の発熱や全身倦怠感、咽頭痛で発症し、舌が苺のように赤くザラザラとした状態になることもあります。

患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌を吸い込むことによる「飛沫感染」、あるいは、細菌が付着した手で口や鼻に触れることによる「接触感染」が主な感染経路です。

患者と濃厚接触を避け、手洗い、咳エチケットなどの一般的な予防法を励行しましょう。

○学校における感染症による出席停止の状況 12/15～12/21 (出典：学校等欠席者・感染症情報システム)

今週は、インフルエンザが317人(型不明251人, A型66人), 流行性耳下線炎が1人, 流行角結膜炎が1人, 溶連菌感染症が1人, COVID-19が1人報告されています。

自治体名\疾患名	インフルエンザ	インフルエンザA型	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	流行性角結膜炎	溶連菌感染症	新型コロナ感染症
日置市	172	56	1	1	0	1
いちき串木野市	78	10	0	0	1	0
三島村	0	0	0	0	0	0
十島村	1	0	0	0	0	0
計	251	66	1	1	1	1